

令和6年度 春の企画展

綴られた思い

戦争を知らない世代に

伝えたい体験と記憶

思い出の記

速射砲中隊（元中隊長）

昭和十七年十一月八日

これは私の運命を
左右した日であった。この日早朝空挺要員選
抜の身体検査受検のため拉孟と出発 竜陵の
野戦病院に向かった。合格の判定を受け 勇
躍拉孟帰還のため定期便発着所の野戦倉庫に
至り 柴田倉庫長等と歓談中 在支米軍村戦
場八機の急襲を受け 野戦倉庫は爆薬機銃掃
撃の時間にして僅か十数

入場無料

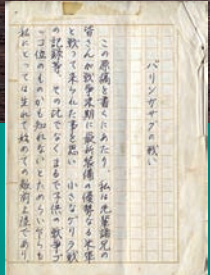
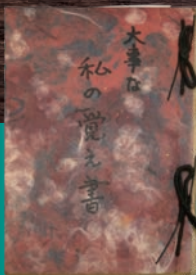
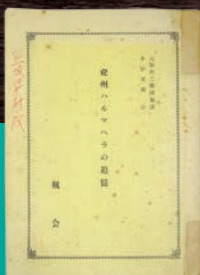
令和7年 (2025) 3.4 火 ▶ 6.1 日

開館時間 ▶ 10時～17時30分 (入館は17時まで)

会場 ▶ 2階 企画展示室

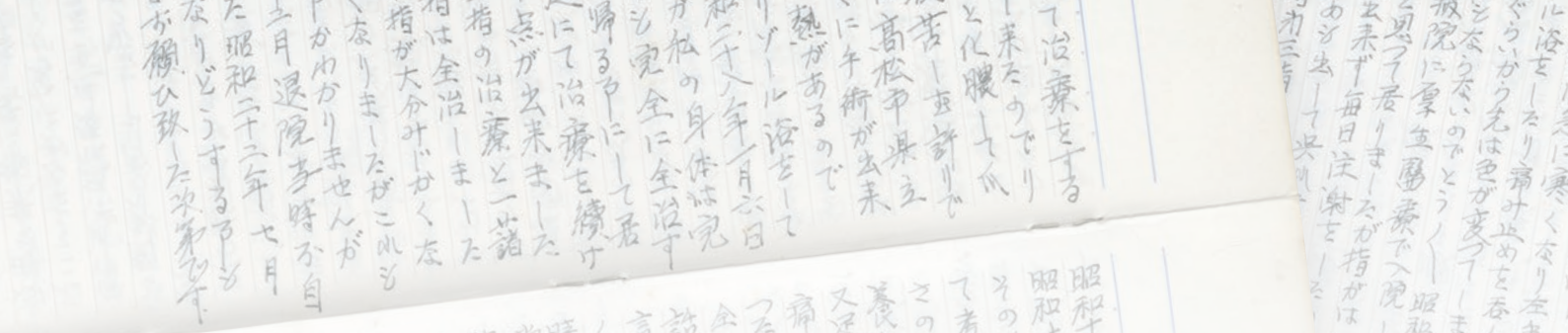
休館日 ▶ 毎週月曜日・5月7日(水) ※5月5日(月)は開館

※会期等を変更する場合があります。最新の情報は当館ホームページをご確認下さい。



SHOKEI-KAN
しょうけい館
戦傷病者史料館
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers etc.





令和6年度 春の企画展

綴られた思い

— 戦争を知らない世代に
伝えたい体験と記憶 —

本展は、戦傷病者や妻の記した体験記から、戦中・戦後の労苦を伝えるものです。体験記には、自分の経験した戦争の時代、軍隊生活、戦争による受傷病、困難を抱えながらも家族や仲間を支えられながら生き抜いた戦後などが記されています。一人ひとりの戦中・戦後の労苦に焦点をあて、体験記や寄贈資料を紹介します。

戦争を体験していない世代のまた先の世代へ。戦傷病者とそのご家族が遺してくれたものを、私たちが知り、そして次の世代へとつなぐことの大切さについて、体験記を通して考えてみませんか。



地下鉄をご利用の場合

- ・東京メトロ 九段下駅(東西線・半蔵門線)7番出口より徒歩3分、5番出口より徒歩5分
- ・都営地下鉄 九段下駅(新宿線)7番出口より徒歩3分、5番出口より徒歩5分

バスを利用の場合

- ・都営バス 九段下(飯64系統)より徒歩4分
- ・千代田区コミュニティバス 千代田保健所(九段下駅)より徒歩5分

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

当館は、戦傷病者とそのご家族が戦中・戦後に体験したさまざまな労苦についての証言・歴史的資料・書籍・情報を収集、保存、展示し、次世代の人々にその労苦を知る機会を提供する国立の施設として、平成18年に開館し、令和5年に移転しました。

